
編集後記

皆様、いかがお過ごしですか？

21世紀の初めの年は、世界中で胸の痛むような思いがけない事が起りました。美しい星、地球の平和を祈らずにはいられませんね。臨床環境医学会の役割もこれから益々大きくなるのではないのでしょうか？

日本の学会の流れからみても微量化学物質の体への影響については米国を追い抜いている点もありますが、治療となるとまだ習わなくてはならない点多々あると思われます。事務局が AEHF JAPAN 内におかれることになったので、アメリカの現場の状況がつかみやすくなりそうです。米国およびドイツの臨床環境医学雑誌に負けないように編集室も頑張るつもりです。先生方からの沢山の御投稿をお待ちしています。

第11回日本臨床環境医学会総会が2002年7月5日、6日に札幌の北海道大学で開催されます。是非御参加ください。

2002年度から、会費納入方法が自動引き落としになりますので御協力を宜しくお願い致します。

(U.S. M.K. N.T. I.Y. N.H. M.M. S.K.)

臨床環境医学 第10巻第2号

2001年12月31日発行 本号頒価 3,000円 (送料とも)

編集室：「臨床環境医学」編集室
〒228-8555 神奈川県相模原市北里1-15-1
北里大学A2号館5階
TEL 042-778-9416 FAX 042-778-9417

発行所：日本臨床環境医学会事務局
〒108-0072 東京都港区白金6-2-4
AEHF JAPAN
TEL・FAX 03-5420-0329
(振込先)
日本臨床環境医学会事務局
代表 石川 哲
東京三菱銀行恵比寿支店 普通 0579505

印刷所：城島印刷有限会社
〒810-0012 福岡市中央区白金2-9-6
TEL 092-531-7102 FAX 092-524-4411

本会会費：入会金 ¥2,000- 年会費 ¥6,000- (雑誌代を含む)
入会希望者は上記学会事務局にお問い合わせください。